

行政改革推進プラン取組項目 進行管理台帳

大項目	(3) 簡素で効率的・効果的な行財政運営	1		再掲		
中項目	ア 事務事業の整理合理化	91				
項目名	事務事業の廃止、統合、簡素化	達成度	○	所管課	総務局 業務改革推進課 全庁	
取組内容	<p>外部の有識者による評価も含め、事務事業評価等を活用し、事業の必要性、有効性、効率性の観点から、事務事業の廃止、整理・統合を行います。</p> <p>○事業目的を達成した事業の見直し 社会経済情勢の変化を踏まえ、当初の事業目的を達成したもの又は施策の効果が低下してきたものは、事業の廃止も含めた抜本的な見直しを行います。</p> <p>○他事業と重複する事業の見直し 行政サービスの総合的・一体的な実施の観点から、他部門で類似の事業を実施しているものや事業を統合して実施した方が、事業効率や市民サービスが向上するものについては、事業の整理・統合を行います。</p> <p>○行政の役割の見直し 「補完性の原理」に立ち、市民、企業、地域コミュニティ等で課題を解決することが可能なものについては、行政の関与の方法を見直します。</p> <p>○事務事業の簡素化、効率化 最小の経費で最大の効果を発揮するため、事務事業の簡素化、効率化を行います。</p> <p>○協働の視点による事業の見直し 公共サービスの担い手の多様化への対応を図るため、市民等との協働の視点を取り入れた事務事業評価を実施することで、事務事業の見直しを行います。</p>					
目標		現 状		目 標		
工 程 表	項 目	H22	H23	H24	H25	H26
	事務事業の廃止、統合、簡素化	実施	実施	実施	実施	実施
	協働の取組みを評価するシステムの構築		実施			
	評価結果のフォローアップ		実施		実施	実施
	新たなシステムによる評価			実施		
	外部評価の実施				実施	
具 体的 取 組 み 結 果	平成 22 年度	評価対象事業943件について、平成21年度の外部評価の視点を踏まえた事務事業評価を実施し、評価結果をすべて公表しました。			数値目標 進捗状況	—
	平成 23 年度	・事務事業評価シートに「市民等との協働の適性」を評価する項目を導入しました。 ・評価結果のフォローアップにより、5事業の廃止を含む21事業の見直しを実施しました。			数値目標 進捗状況	—
	平成 24 年度	・3年サイクルで事務事業評価を実施することとし、補助金の適正化を図るため、補助事業者等が実施する事業や対象団体の状況等を検証する新たなシートを新設しました。 ・評価対象事業1,020件について、新たな事務事業評価シートにより内部評価を実施し、評価結果をすべて公表しました。			数値目標 進捗状況	—
	平成 25 年度	・3年サイクルの2年目にあたり、前年度の内部評価結果に基づくフォローアップに専念することとし、外部評価は見送りました。			数値目標 進捗状況	—
	平成 26 年度	・3年サイクルの3年目にあたり、引き続きフォローアップを行い、あわせて評価結果の概要及び評価したすべての事務事業評価シートを公表しました。 ・次年度以降の事務事業評価システムのあり方を検討した。			数値目標 進捗状況	—